

始良地区歯科医師会主催 医療管理研修会 (2023.11.14) 抄録

「安心して安全な歯科医療に向けて -改めて、ニューノーマル! - in 始良 Part 7」

鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 歯科麻酔全身管理学

杉村 光隆

毎年機会を与えていただく本講演もPart7となり、心より感謝を申し上げます。

世を席卷し、震撼させたコロナ禍が発生して3年が経ち、感染症法上の位置付けが5類となりました。あらゆる場面での行動の自由度や解放感が増しています。ただ、新型コロナに限らず、感染症はこの世から消え去るものではなく、5類への引き下げられた後もコロナ禍はくすぶり続けています。診療の現場では衛生面での意識レベルは随分上がったことと思いますが、その一方で、患者様においては、この世情を受けて、歯科医院での衛生状態をさらに気になさる方もおられることでしょう。手指衛生、マスク装着・咳エチケット、3密回避、換気など、この2~3年の間にいわゆるニューノーマルが定番となりましたが、今春以降のコロナ禍のくすぶりを踏まえ、改めてニューノーマルへの構えを再確認する時期に来ているように感じます。

毎年耳にタコができるように繰り返して申し続けておりますが、もともと感染対策、医療安全を求められている我々の業種では、その根底にある考え方はコロナ禍やインフルエンザの有無によらず、何ら変わるものではありません。今回の講演も内容はこれまでに準ずるもので誠に恐縮ですが、月並みであるが故にごく普通感覚、スタンスでニューノーマルを堅固にしておくことが、超高齢社会ならびに福祉社会への備えになります。限られた時間でいつも駆け足になりますが、今一度、安心・安全で快適な歯科医療に向けての思い・考え方を再認識する機会としていただけましたら幸いです。

今年は、少しだけ救急の動画を使う予定です。すでにお持ちの先生方もおられ

るかもしれませんが、新潟大学歯科麻酔科の瀬尾憲司教授が作成された動画で、了解を得ておりますので、可能であれば、貴会でその動画を複製していただき、会員の先生方はもちろん、各施設のスタッフの皆様で共有・閲覧していただけると幸甚です。